

大学体育教員の資質向上の 新しい取り組み

日本体育学会第65回大会
日本体育学会・全国大学体育連合共催シンポジウム

2014.8.26 盛岡市アイーナホール

テーマ設定の趣旨

阿江美恵子(日本体育学会副会長、東京女子体育大学)

これからの大学教育はユニバーサル化と
グローバル化が必至



学位の国際通用性・留学生の確保

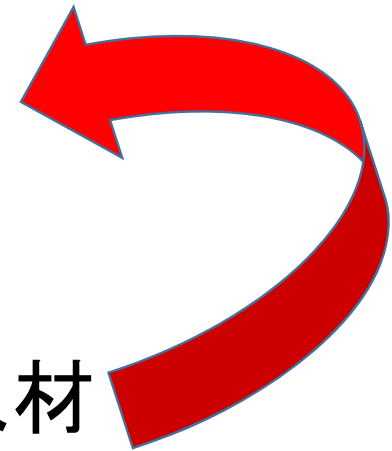
大学設置審議会体育専門委員会での教員 審査から

- 体育系の学部・学科の新設が続いている
- 教員審査の基準

学位、指導経験、教育経験



大学体育の教員としてふさわしい人材
共通認識は必要ではないか



ユニバーサル？ グローバル？

- 日本体育学会 平成25-26年度大学体育問題**特別委員会**の設置
(委員長 小林勝法 文教大学教授)

検討事項

大学体育の質向上 → 体育・スポーツ学検定

高度大学体育指導者養成 インターンシップ

指導者教育におけるカリキュラムの再検討

(**運動部指導者**)

- 体育系27大学の学長・学部長および教育学部系27大学へ「大学の質保障に関する認識」の調査を実施

体育系大学学長・学部長会議(2014.5.30)にて調査依頼. 教育大学協会に依頼.

調査の目的

体育系大学教育の質保障の前提となる学識が認識されているか、学識を保障する検定制度の必要性が認識されているかの確認. 運動部指導者の質向上のためのカリキュラムの必要性の確認.

体育系 27 大学

- 仙台大学 筑波大学 日本ウェルネススポーツ大学
- 流通経済大学 国際武道大学 国士舘大学
- 順天堂大学 大東文化大学 東海大学 東京女子体育大学
- 日本体育大学 日本女子体育大学 法政大学 早稲田大学
- 桐蔭横浜大学 至学館大学 中京大学 東海学園大学
- びわこ成蹊スポーツ大学 立命館大学 大阪体育大学
- 天理大学 環太平洋大学 九州共立大学
- 福岡大学 鹿屋体育大学 名古屋学院大学

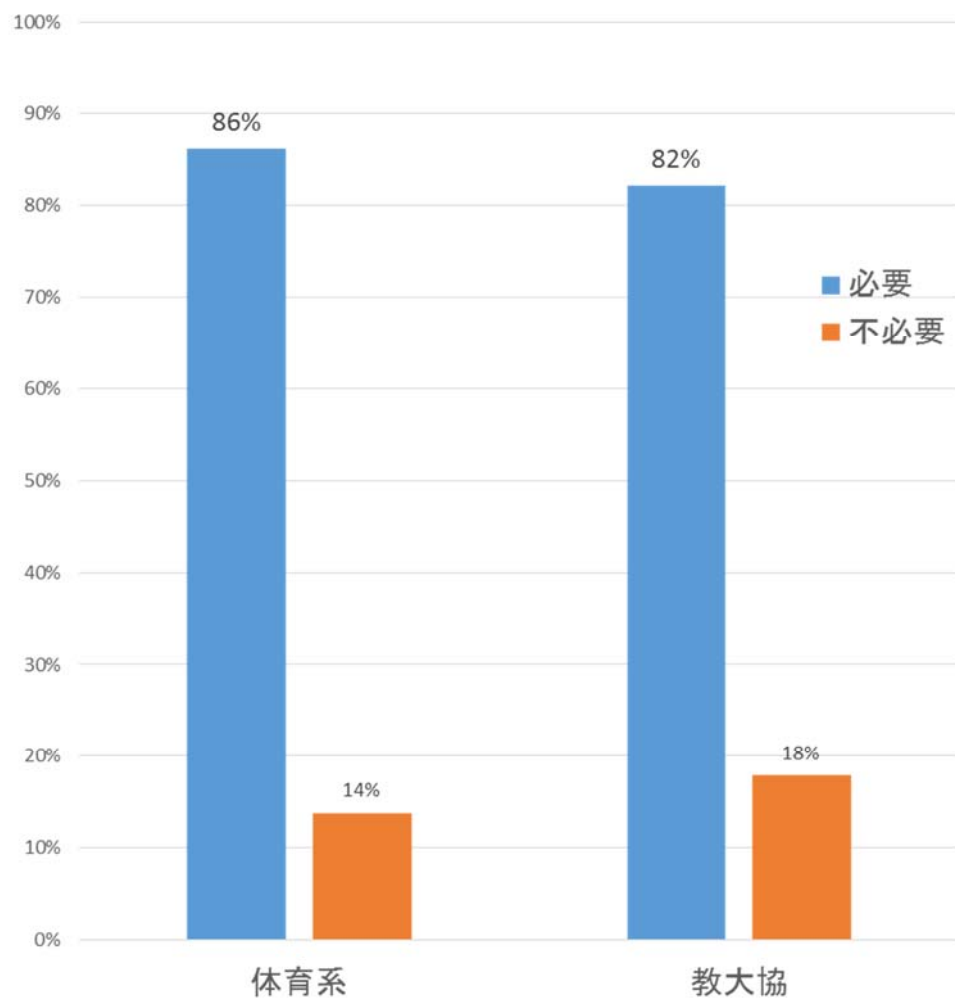


図1. 部活動指導科目の必要性

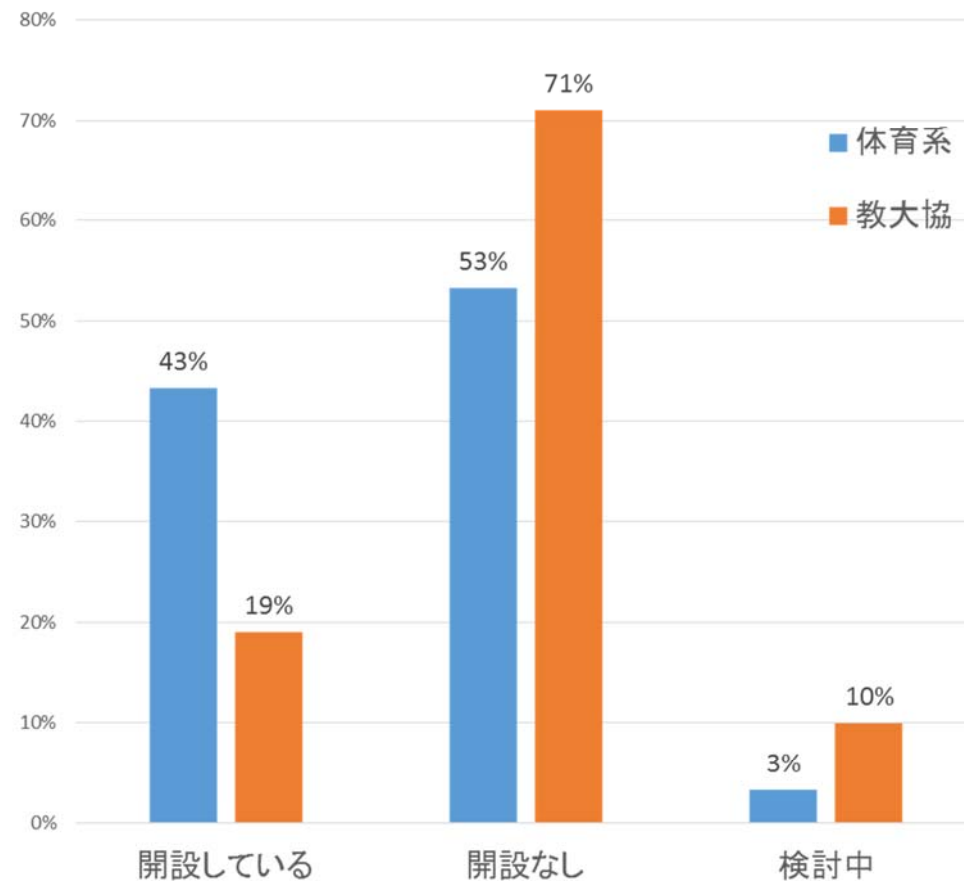


図2. 部活動指導関連科目の開設の有無

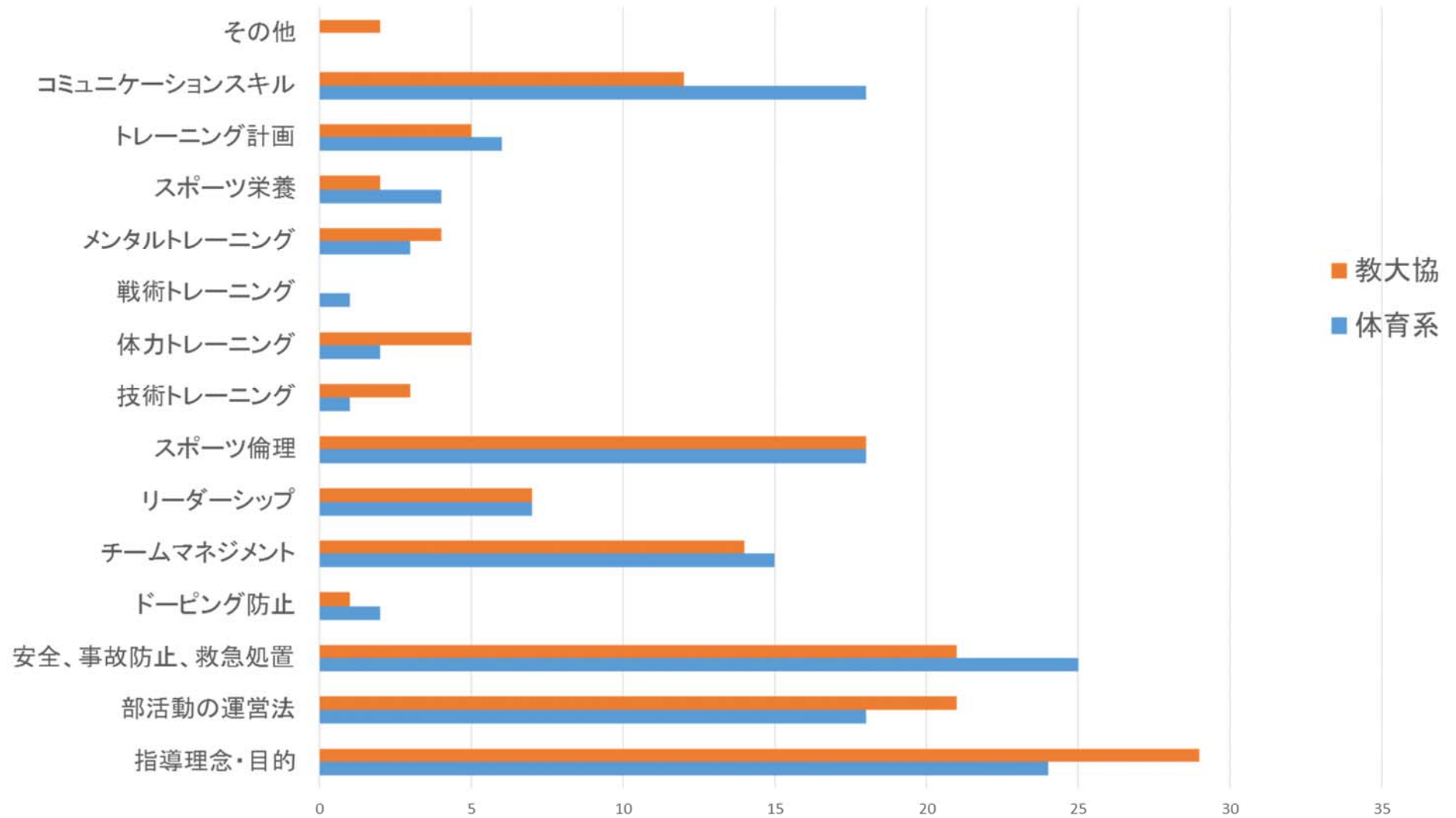


図3. 運動部指導者教育で重視する授業内容(複数回答)

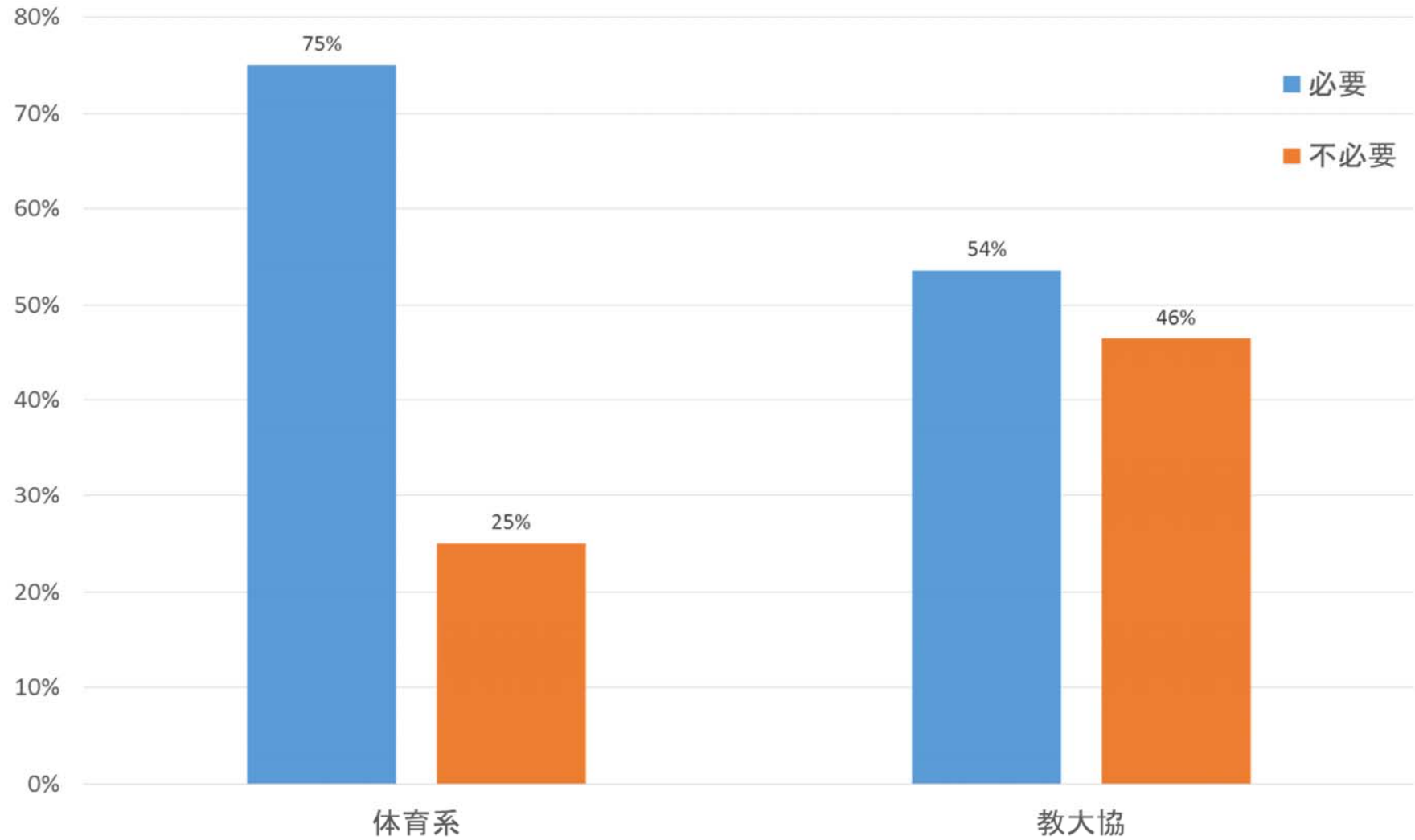


図4. 学校現場での部活動のインターンシップの必要性

このシンポジウムで考えて頂きたいこと

大学体育教員の資質を保障する視点

お手元のコメントカードにご意見を書いて提出してください。